

紀宝警察署協議会議事録

令和7年度第1回紀宝警察署協議会	
日 時 場 所	令和7年6月24日（火）午後2時～午後4時 紀宝警察署3階会議室
出 席 者	1 警察署協議会委員 5名 伊藤俊介委員、柏木秀和委員、岸葉子委員、高見栄委員、西勉委員 2 警察署 6名 署長、会計係長、警務係長、生活安全刑事課長、地域交通課長、警備係長
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 感謝状贈呈 2 委嘱状交付 3 警察署長挨拶 4 警察署協議会会長選出 警察署協議会委員の互選により、会長に岸葉子委員を選出した。 5 管内概況説明（警察署長） (1) 管内実態 (2) 110番通報の受理状況 (3) 警察安全相談の受理状況 (4) 刑法犯認知件数・検挙件数 (5) 人身安全関連事案の認知件数 (6) 非行少年の情勢 (7) 特殊詐欺の認知件数 (8) 交通事故発生件数 (9) 遺失・拾得届の受理状況 6 速度取締り指針説明（地域交通課長） 7 将来を見据えた警察署の在り方について（警察署長） 8 協議内容 (1) 取扱事案について <委員> 令和7年に紀宝署で発生した特殊詐欺1件の手口について、教えていただきたい。 【署長】 融資名目で送金させたものである。携帯電話で通話しながら、被害者をATMまで誘導し、被害者の口座から犯人の口座へ送金させる手口である。 (2) 警察採用状況及び紀宝署の女性警察官の配置について <委員> 警察で人手不足はないのか、採用状況について教えていただきたい。紀宝警察署には女性が2名しかいない、少ないのか。女性が相談する場合、女性警察官が対応した方が安心で話しやすい。 【署長】 三重県警察の定員数は条例で定められており、紀宝署は定	

数の配置である。三重県警察は、全警察官数に対する女性警察官の割合が約14%であり、全国トップクラスである。三重県警察として女性警察官の採用数を上げることや組織全体での女性警察官の割合を増やすことを目標としている。被害者が女性であった場合、女性警察官の特性を活かし対応している。当署は2名の配置ではあるが、それぞれ能力が高く生活安全刑事係と警務係で活躍している。

(3) 交通事故の発生について

＜委員＞ 御浜町内では、バスの事故や信号機に衝突する事故があった。信号機が故障した場合、警備員に交通誘導させることは可能か。

【署長】 突発的に発生した事故に対して、迅速に対応する必要がある。また、警備員でも資格を有する者でないと交通誘導はできない。現場に臨場した警察官が対応している。

(4) 横断歩行者の対応について

＜委員＞ 横断歩道のない道路を渡る者がいる場合、車の運転手は歩行者を待つ方がいいのか。

【地域交通課長】 歩行者は、安全のため、横断歩道を使用して横断してほしい。ただ、近くに横断歩道がない場合、左右の安全確認をしたのち、横断することは違反ではない。車の運転手は、交通の安全を確認して、危険がなく歩行者に横断を譲るのであれば、事故の未然防止につながる。

(5) 横断歩道での歩行者妨害について

＜委員＞ 横断歩行者妨害が多いと聞いた。地域的にどうなのか教えていただきたい。

【地域交通課長】 数年前に三重県では、非常に低い停止率であった。アクション38やハンドサインキャンペーン等を実施し、もともと停止率が一桁台であったものが、約6割の車が停止するようになった。

(6) 自転車反則金制度に対する広報活動について

＜委員＞ 自転車反則金制度が始まるが、それに対する案内は、どのように実施しているのか。

【地域交通課長】 来月の広報きほう、広報みはまに紀宝警察署で作成した記事を掲載して広報する。また、小学校、中学校、高校に対して交通安全教室を実施して周知と指導を行っていく。

＜委員＞ 外国人に対する広報は、どうしていくのか。

【地域交通課長】 外国人の方が働く会社に対しても、自転車のルールについて指導する機会がある。通訳人を通じて指導していく。

＜委員＞ 自転車をレンタルしている事業所への広報はどうなっているのか、教えていただきたい。

【地域交通課長】 現時点では行っていない。今後の参考とし、検討・対応したい。

(7) 外国人による犯罪や事件の発生状況について

＜委員＞ 町内で外国人をよく見掛けるようになった。外国人による大きな事件事故の取扱いはあるのか。

【地域交通課長】 現在、紀宝署管内における取扱いや認知はない。

9 警察署長謝辞

備 考	報道機関 3 社 3 名
-----	--------------